

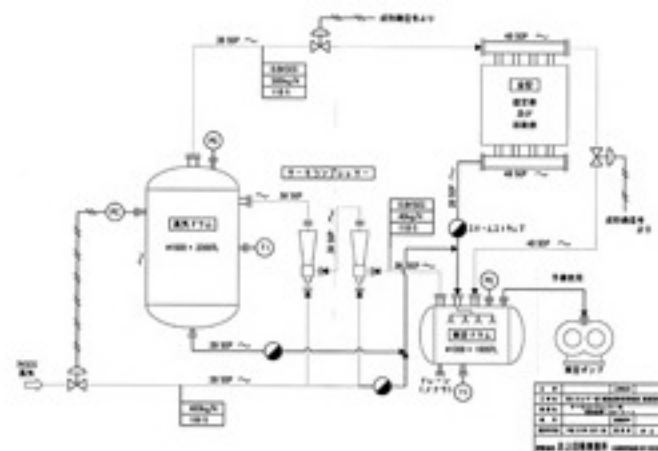
省エネルギー型真空成形技術による発泡スチロールの成形システム

概要・品質・性能

発泡スチロールの成形に要するエネルギー必要量を大幅に削減するとともに、安定かつ確実な発泡スチロール成形を実現する成形システム。

サーモコンプレッサを使い、ボイラで発生した高压蒸気（7kg/cm² G）を発泡スチロール成形に適した蒸気圧力・温度（0.8kg/cm² G・118℃）に減圧する際に発生する真空を利用し、真空ポンプを不要にするとともに、金型内で使用した蒸気凝縮水を再蒸発させ、熱源として利用する。

そのうえ、成形後の冷却は成形ワークに付着している水分の真空蒸発に委ねることで、冷却水システムを不要にし、また金型に付帯する機械的離型用押しピンをなくし、金型交換時間を半減させることなどにより、従来と変わらない品質の発泡スチロール成形品が得られる。



用途

(1) テストプラントのみでの実績をもつが、同じ原理で石油精製プラントにおけるストリップング装置では多くの実績をもつ。

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
(2) 相手先 発泡スチロール成形業
(3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

〔試作・実験〕完了
〔製造・販売実績〕無し
〔技術情報の提供〕技術資料、特許資料等
〔情報提供者〕（有）井上技術事務所
代表取締役 井上 詰之
〔連絡先〕（財）りそな中小企業振興財団 事務局
TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許番号：特許第3756846号
登録日：平成18年1月6日
特許権者：（有）井上技術事務所
発明の名称：「発泡スチロール製品の成形システム」